



2019年4月26日

各 位

上場会社名 株式会社 日本マイクロニクス  
 代表者 代表取締役社長 長谷川 正義  
 (コード番号 6871)  
 問合せ先責任者 専務取締役管理本部長 齋藤 太  
 (TEL 0422-21-2665)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年2月6日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2019年9月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2018年10月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,800	1,600	1,700	1,100	28.45
今回修正予想(B)	15,000	2,200	2,300	1,700	44.26
増減額(B-A)	200	600	600	600	
増減率(%)	1.4	37.5	35.3	54.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2018年9月期第2四半期)	15,324	1,775	1,929	1,424	36.57

2019年9月期第3四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2018年10月1日～2019年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,100	1,900	2,000	1,300	33.62
今回修正予想(B)	21,700	2,500	2,600	1,900	49.46
増減額(B-A)	600	600	600	600	
増減率(%)	2.8	31.6	30.0	46.2	
(ご参考)前期第3四半期実績 (2018年9月期第3四半期)	21,828	2,436	2,587	1,978	50.78

### 修正の理由

当社グループが属する半導体、FPD市場の直近の市場環境及び動向等を踏まえて業績予想を精査した結果、前回公表の2019年9月期第2四半期累計及び第3四半期累計連結業績予想を見直すこととしました。

プローブカード事業におきまして、メモリ向けプローブカードの高需要による売上高増加に加え、プロダクトミックスが変化したことで、売上高、及び営業利益が前回公表の業績予想を上回る見込みです。また、経常利益、及び親会社株主に帰属する四半期純利益も営業利益に併せて増加すると予想しております。

なお、2019年9月期通期業績予想及び配当予想につきましては、第2四半期決算発表時に公表する予定です。

(注)上記の業績予想等は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上